広報みはま

主な記事

■ 第32回美浜町民レガッタ　P 2～3
■ みはまナビフェス2019 文化部門・産業部門　P 4～5
■ 令和元年度美浜町町政功労表彰　P 6
■ 読書感想文コンクール 入賞者発表　P 7
■ 集落別対話 地域“あいあい”ほっとミーティング 中間報告　P 8
■ 道の駅の『愛称』を募集します　P 9

Dec.2019
12
No.587

第32回美浜町民レガッタ

10月19日と20日に、第32回美浜町民レガッタが県立久々子湖漕艇場で開催され、全11種目に238クルーが参加しました。

湖上では、優勝を目指してゴールへ一直線に進むクルーや蛇行しながらも一生懸命ゴールを目指すクルー等、それぞれがレースを楽しんでいました。また、湖岸では応援テントで仲間とバーベキュー等を楽しむ姿が多くみられ、スポーツの秋・食欲の秋を満喫していました。大会結果は、次のとおりです。

ミックスの部

K BEAM みはま

優勝	K BEAM みはま	2'55"71
2位	佐柿スーパートライ	2'59"70
3位	新庄 米STARS	3'03"97
4位	日向燈台クラブ ささえ組	3'04"92
5位	久々子 日の出会	3'06"22
6位	日向燈台クラブ わかめ組	3'15"29

スーパーシニアの部

気山漕友会

優勝	気山漕友会	2'35"87
2位	パイレーツ	2'40"66
3位	ウィ・サーブ号	2'47"85
4位	園芸LABOの丘 3号	2'49"16
5位	TEAM KPT A	3'03"67
6位	スーパーシルバー号	3'18"46

シニアの部

うわの秋まつり

優勝	うわの秋まつり	2'43"40
2位	ダワーズ スーパーエース	2'43"87
3位	CityHunter"T"＆魔術師手術中	2'45"06
4位	M-NEACE	2'51"47
5位	宮代シニア	2'58"92
6位	NEL QUEEN	3'08"03

ジェントルマンの部

ロッキー2

優勝	ロッキー2	2'19"79
2位	KP-Evolution	2'21"81
3位	KP-BOOST-8	2'22"57
4位	まきぐちJ	2'24"74
5位	強興突破	2'28"68
6位	佐田ネクサスSS	2'29"63

ガッツマンの部

SR2BK

優勝	SR2BK	2'21"65
2位	美浜電気 C	2'54"99
3位	早瀬 祭り男 B	3'00"62
4位	火消太郎	3'10"27
5位	若狭医療ノアの箱舟	3'21"54
6位	山栄丸	4'31"42

交流議会議員の部

美浜町議会「水晶浜」

優勝	美浜町議会「水晶浜」	2'49"25
2位	津幡町議会 源平	2'57"31
3位	大津市議会スポーツ議員団	3'03"05
4位	美浜町議会「三方五湖」	3'17"25
5位	おおい町議会	3'21"71
6位	若狭町議会	3'28"86

交流男子の部

二俣島ボートクラブ

優勝	二俣島ボートクラブ	2'29"03
2位	高浜ボートクラブ	2'47"46
3位	Kazue	2'52"02
4位	Team とねマール	2'56"93
5位	OPERATORS	2'59"26
6位	大阪ジェット団	4'21"98

交流女子の部

チームうらんちゃん

優勝	チームうらんちゃん	4'10"71
2位	—	—
3位	—	—
4位	—	—
5位	—	—
6位	—	—

スーパーマダムの部

郷市MAX

優勝	郷市MAX	3'23"67
2位	—	—
3位	—	—
4位	—	—
5位	—	—
6位	—	—

マダムの部

にっかぽっか国吉

優勝	にっかぽっか国吉	3'00"35
2位	YGKMTM	3'39"18
3位	—	—
4位	—	—
5位	—	—
6位	—	—

レディーの部

SKE35☆

優勝	SKE35☆	3'04"66
2位	きいぱす	3'16"06
3位	人魚姫(令和ver.)	3'40"52
4位	若狭医療 19	5'02"62
5位	—	—
6位	—	—

働く車展示・防火衣着装体験

みはま餅っこ隊の餅つき・ふるまい

みはまナビフェス2019

～郷土から芽生えるチカラ つなげるチカラ～

Coro piacere による『パプリカ』合唱

美方高校吹奏楽部による演奏

保育園児によるダンス

川辺町職員による自治体PR

野菜の詰め放題

手回し発電おもちゃ体験

広陵町の靴下販売

星城中学校（愛知県）のPR発表

ヤギとのふれあいコーナー

産業部門

11月9日と10日に、みはまナビフェス2019産業部門が町役場駐車場の特設会場で開催されました。

会場では、町の農林水産業団体や商工観光団体等による販売や展示、体験等が行われました。また、ステージでは各種発表やイベント等が行われ、訪れた人たちはさまざまな催しを楽しんでいました。

農林水産物品評会

11月9日に、農林水産物品評会表彰式が行われました。受賞者については、次のとおりです。（敬称略）

◎グランプリ・1等賞等受賞者

部門	氏名	品名
グランプリ	武田 健男	グリーンレモン
葉菜類	（株）大野農園	キャベツ
根菜類	（農）新庄わいわい楽舎	さつまいも（紅はるか）
穀類	岩本 孝司	金時豆
米	森田 定雄	ハナエチゼン
	上野 禎知	コシヒカリ
	奥村 善孝	あきさかり

部門	氏名	品名
果樹	角森 隆夫	栗
加工品	（有）ニエカワ水産	アジのみりん干し
ミニ野菜	川田 豊	ミニ大根（ころっ娘）
野菜栽培プランター	高橋 和美	リーフレタス（ミックス）
花の寄せ植え	せせらぎ保育園	
おもしろ野菜特別賞	（株）和	コリンキー

品評会表彰式

出品物の展示

MIHAMA よさこい乱 DE 舞

コミュニティルームの作品展示

美づき乃会

立礼茶道体験

eco 落語

文化部門

11月2日から4日にかけて、みはまナビフェス2019文化部門がなびあすで開催されました。

会場では、町民の皆さんによる作品展示や体験コーナー、バザー、芸能の祭典と題したステージ発表等が行われ、訪れた人たちは展示作品や発表等を鑑賞しながら、「文化の秋」を堪能していました。

スペシャル企画「ナナ・イロ」によるコンサート

サバ～ソニック2019

骨太ロッカーズ

K'z Heaven

サバ～ソニック2019は、みはまナビフェスを盛り上げることを目的に、美浜町出身の若者が中心となって企画されたイベントで、今年で3回目の開催となりました。

当日は5グループが出演し、魅力的な歌声や勢いのある演奏、パフォーマンス等で観客を魅了していました。

令和元年度美浜町町政功労表彰

11月3日に、長年にわたり町政の発展に貢献された方々の功績に対し、感謝と敬意を表する町政功労表彰式がなびあすで行われ、今年度は次の4人の方が表彰されました。

［自治功労］

山口 治太郎（やまぐち じたろう） 氏（気山） 前列右から2人目

- 美浜町長　平成11年3月7日～平成31年3月6日(20年)

［自治功労］

納谷 力（なや ちから） 氏（丹生） 前列中央

- 美浜町選挙管理委員会 補充員　平成11年7月3日～平成23年7月2日(12年)
- 美浜町選挙管理委員会 委員　平成23年7月3日～平成27年7月2日(4年)
- 美浜町選挙管理委員会 委員長　平成27年7月3日～令和元年7月2日(4年)

［文化功労］

今村 正憲（いまむら まさのり） 氏（大藪） 前列左から2人目

- 美浜町史編纂（へんさん）準備委員会 委員　平成9年4月1日～平成10年3月31日(1年)
- 美浜町誌編纂委員会 委員　平成10年4月1日～平成12年3月31日(2年)
- 美浜町誌編纂委員会 副委員長　平成12年4月1日～平成23年3月31日(11年)
- 美浜文化叢書（そうしょ）刊行会 会長　平成18年4月1日～平成28年3月31日(10年)

［社会福祉功労］

岡崎（おかざき） 節子（せつこ） 氏（佐柿） 前列左から1人目

- 美浜町民生委員・児童委員　平成13年12月1日～現在(17年11月)

読書感想文コンクール 入賞者発表

11月3日に、なびあすで美浜町読書感想文コンクールの表彰式が行われました。
今回のコンクールには、1,077作品の応募があり、次の方々が入賞されました。（敬称略）

↑壇上にて表彰された最優秀賞受賞者

↑最優秀賞受賞者を代表して朗読する木村 芽生さん（左：美浜中央小）、橋本 瑞生さん（右：美浜中）

【最優秀賞】

部　門	学校名等	氏　名	題　名	図　書　名
1年生の部	美浜中央小学校	池田 心大	「こころ」ってすごいな	心ってどこにあるのでしょう？
2年生の部	美浜西小学校	山脇 芽依	「ま女ののろいアメ」を読んで	魔女ののろいアメ
3年生の部	美浜東小学校	藤田 怜奈	かみさまにあいたいを読んで	かみさまにあいたい
4年生の部	美浜西小学校	永井 咲衣	月とおばあちゃんとわたし	お月見テンテン
5年生の部	美浜西小学校	山脇 慧悟	命を預かるということ	ぼくとニケ
6年生の部	美浜中央小学校	木村 芽生	言葉には人を変える力がある	僕は上手にしゃべれない
中学生の部	美浜中学校3年	橋本 瑞生	平和を願う気持ち	ある晴れた夏の朝
一般の部	美方高等学校3年	岡崎 睦	人との関わり方と自分の道	こんな夜更けにバナナかよ

【優秀賞】

1年生の部	北村 なお（美浜中央小学校）	5年生の部	藤田 涼央（美浜東小学校）
			森下 乃愛（美浜東小学校）
2年生の部	竹長 花（美浜西小学校）	6年生の部	武田 楓和（美浜西小学校）
	中谷 颯汰（美浜中央小学校）		籔ノ内 陽香（美浜中央小学校）
3年生の部	平岡 海恋（美浜西小学校）	中学生の部	田邉 那奈（美浜中学校３年）
			中村 彩香（美浜中学校３年）
4年生の部	奥村 海斗（美浜西小学校）	一般の部	髙木 柊（敦賀高等学校１年）
	小坂 碧依（美浜東小学校）		白井 優美（敦賀工業高等学校２年）

【入選】

1年生の部	中村 綾那（美浜中央小学校）	4年生の部	猿橋 理琴（美浜西小学校）	中学生の部	田辺 栞乃（美浜中学校１年）
	樋口 虎之丞（美浜中央小学校）		山下 栞奈（美浜西小学校）		吉田 こころ（美浜中学校１年）
	伊藤 碧人（美浜東小学校）		上登能 悠人（美浜中央小学校）		岩本 結愛（美浜中学校２年）
2年生の部	上登能 海琉（美浜中央小学校）	5年生の部	高橋 はるか（美浜西小学校）	一般の部	久保 虹葉（敦賀高等学校２年）
	桃井 眞（美浜東小学校）		武田 佳乃（美浜西小学校）		石田 達大（敦賀高等学校３年）
	山口 美羽（美浜東小学校）		岸本 沙也加（美浜中央小学校）		大道 彪世（美方高等学校３年）
3年生の部	久保 沙恵（美浜西小学校）	6年生の部	浅妻 優菜（美浜西小学校）		
	山本 悠人（美浜中央小学校）		山口 奈菜（美浜西小学校）		
			北条 大稀（美浜東小学校）		

集落別対話
地域“あいあい”ほっとミーティング 中間報告

人口減少が進む中で、住みやすい集落の維持･実現には、防災対策や空家対策、伝統文化の継承等さまざまな課題に取り組むことが必要です。

町は、人口減少対策として地域愛学習の推進や若者の定住促進、働く場の確保、交流人口の拡大等を進めていますが、住みやすい集落づくりの実現には各集落と行政との協働が不可欠です。

町では、今後の集落のあり方を町民の皆さんに考えていただく機会として「地域“あいあい”ほっとミーティング」を各集落で順次開催しています。

■ 集落別対話の実施状況　20集落で実施（11月15日現在）

■ 各集落への提案

社会問題　人口減少　少子高齢化　高齢世帯増加　空家増加

↓

昨今の日本全体を取り巻く社会問題を背景に、町でもさまざまな課題が出てきている。

集落課題　○役員のなり手不足　○伝統文化の担い手不足　○世代間の交流減少　○空家対策　○高齢世帯の防災対策　○管理放棄地の増加　等

↓

集落ごとに、さまざまな年代が集まって将来を見据えた話し合いを行い、課題解決に向けて取り組む必要がある。

町からの提案　**■課題解決のため「集落元気プラン」としてとりまとめ**

①集落の課題解決に向けて区が取り組めること
②取り組みを進めるうえで行政が担う役割

町では、若者から高齢者まで分け隔てなく意見を出し合うことで「住み続けたい」「戻ってきたい」と感じる集落のあり方が見えてくるものと考えており、各集落において「集落元気プラン」の作成につながる話し合いの機会を独自に設けていただくことも、併せて提案しています。

■ 対話での主なご意見等　※頂いた多くのご意見の一部を掲載しています。

○少子高齢化の影響で、集落活動や祭礼等の継続が難しくなっており、区役員への負担が大きい。
○空家が増えており、所有者とのつながりも希薄化しているため管理や活用が難しい。
○行事を1日に集約したり、それぞれの世代に役割を持たせ参加しやすい雰囲気づくりをしたりして、集落運営が円滑になるよう工夫している。
○行事やイベント等に子どもが参加することは、子育て世代の参加だけでなく、高齢者を含めた3世代間の交流を促すことにもつながる。
○災害発生時に、高齢者や要支援者も含めて円滑に避難できるよう防災意識を高める必要がある。

“地域愛”をＰＲするロゴマークを作りました！

ふるさとを思う心は、町民の皆さんと行政が共にまちづくりを進めるうえで不可欠なものです。

町では「美浜が好きで、町や地域、集落を良くしたい」という思い（地域愛）を、町民の皆さんに感じていただけるまちづくりを推進するため、新たなロゴマークを作成しました。

美浜を象徴するものとして
○おいしい食材をお箸とお椀で表現
○美しい自然を山や水面で表現
○地元を愛する町民の気持ちをお椀に盛り付けて表現

町民の皆さんや次代を担う子どもたちに美浜町の良さを伝えるメッセージとして、また、美浜町を訪れる方に自然や食、人との触れあいを通して、町民の地域愛と美浜の居心地の良さを感じてもらいたいという願いを込めています。

【JR美浜駅前にオープン予定】

道の駅の『愛称』を募集！！

子育て交流スペースイメージ図

道の駅完成イメージ図

町では、2022年春のオープンを目指してJR美浜駅前に整備を進めている「美浜町地域づくり拠点化施設（道の駅）」が、末永く愛され親しまれるよう愛称を募集します。

本施設には、飲食施設や農林水産物直売所、子育て交流スペース、イベント広場、遊具等を整備予定で、町内外の方々が気軽に立ち寄り買い物や交流ができる等、多世代の方が楽しめる新たなにぎわい創出の場を目指して整備を進めています。募集内容は次のとおりです。

■応募締め切り
令和元年12月18日（水）必着

■応募資格
どなたでも（年齢、性別、国籍問わず）

■応募規定
・応募作品は、自作で未発表のものに限る
・一人につき、何点でも応募可能

■必要事項
①道の駅の愛称（ふりがな）、愛称の意味・理由
②住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号
③応募年月日
④氏名公表の可否に関する意思表示

■副賞
採用された方に賞金３万円を進呈
（中学生以下の場合は図書カード３万円分）

■応募方法
応募用紙又はA4サイズの白紙用紙に必要事項を記入し、応募箱に投函もしくは持参、郵送、FAXまたは電子メールのいずれかにより応募してください。なお、電子メールで応募する場合は件名に「道の駅愛称応募」と明記してください。（右のQRコードからメールが送れます）

【QRコード】

※応募用紙及び応募箱の設置場所
美浜町役場１階町民プラザ、なびあす総合案内、図書館、JR美浜駅待合室、各地区公民館　等

■結果発表
採用された方に直接通知します。また、町広報紙や町ホームページ等にて発表予定です。

■留意事項
(1) 採用作品の著作権・商標権・その他一切の知的財産は、すべて美浜町に帰属するものとし、応募者は著作者人格権を行使しないものとします。
(2) 応募者は、採用された愛称について商標登録をしないものとします。
(3) 応募作品は、他の道の駅の愛称や著作権、商標権などを侵害していないものとします。
(4) 同じ読み方の作品であっても、漢字・ひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号で表記が異なる場合には別作品とみなします。
(5) 採用作品は、美浜町において加筆、修正する場合があります。
(6) 応募にかかる費用は応募者が負担し、応募用紙の返却はしません。
(7) 必要事項に不備や虚偽がある場合は、応募が無効となる場合があります。
(8) 応募作品の中に、採用にふさわしい作品がない場合は、美浜町において愛称を作成します。
(9) 個人情報については、美浜町の道の駅愛称募集に関する目的以外に、無断で使用することはありません。

※お問い合わせ先　町土木建築課にぎわい拠点整備室（担当・山本）
☎32-6707　FAX 32-6050　E-mail:m-zukuri@town.fukui-mihama.lg.jp

「東京美浜会」の総会が開催

■ お問い合わせ先
・町まちづくり推進課(担当・本間)
☎32－6701
・東京美浜会事務局
E-mail：tokyomihamakai@gmail.com

10月26日に、関東地方在住の美浜町出身者によって構成される東京美浜会の第31回総会並びに懇親会が東京都内で開催されました。

総会では、平成30年度事業計画等、令和元年度事業計画等が承認され、その後、懇親会へと移りました。

懇親会では、井上克(すぐる)会長が「町の活性化のためには、町出身者がふるさとを思い続ける必要がある」と話され、ふるさとを応援する気持ちを持って東京美浜会の運営や会員の拡大、ふるさと納税の推進等に当たりたいとの決意を述べられました。

また、戸嶋町長は、町への応援に対する感謝の意を述べた後、住んでいる人が幸せと誇りを感じるまちづくりへの取り組みや、令和4年の北陸新幹線敦賀開業に向けたレインボーライン山頂公園のリニューアル、JR美浜駅前の道の駅整備等に触れ「ふるさとを離れてなお、ふるさとの力になりたいと感じてくださる皆さまの力を、これまで以上にお借りしたい」とあいさつしました。

崎元議長は、家族の楽しいエピソードを交えながら「少子化で子どもの数は少なくなっているものの、美浜町の学校教育の中身は濃い」と話されました。

懇親会後は、新たな企画として、ふるさとの歴史やボート競技への取り組み、ふるさと納税、企業誘致、空家対策、会員拡充イベントの案内等、希望者による会員へのプレゼンテーションが行われました。

また、ふるさと美浜との交流を深める特別イベントとして「ひょっとこ踊り美浜同好会」の会員による演舞が披露されたほか、参加者全員で「ふるさと」の合唱が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

↑ひょっとこ踊り美浜同好会による演舞

東京美浜会では、美浜町出身で関東地方にお住まいの方を対象に、会員を募集しております。関東地方にお住まいの家族や親戚、友人等がいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡ください。

古紙再生の仕組み
～どうやって再生紙はつくられるの？～

美浜の環境シリーズ122 environment

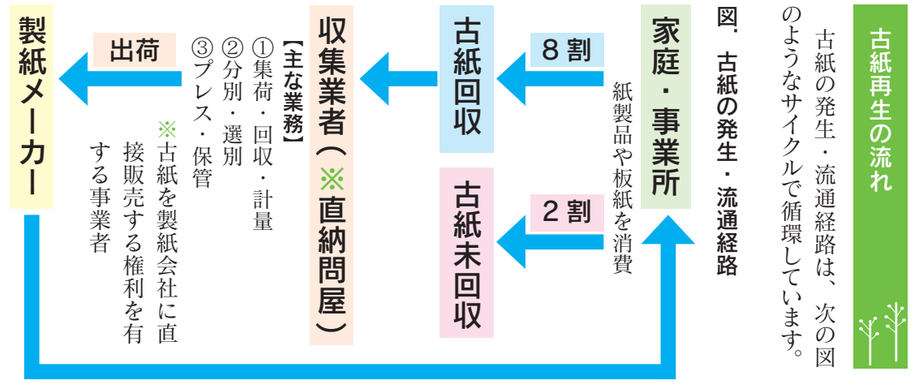
皆さんはゴミステーションに出した古紙が、どのような工程を経て再生されているかご存知でしょうか。

今月号では、町内の古紙収集業者である黒田紙業㈱に、古紙についてお話を伺いました。

古紙再生の流れ

古紙の発生・流通経路は、次の図のようなサイクルで循環しています。

図．古紙の発生・流通経路



収集業者で行われる業務

●集荷・回収・計量

今回お話を伺った黒田紙業㈱は、上図の収集業者（直納問屋）にあたり、美浜町から毎月約22ｔもの古紙や古布を回収しています。

●分別・選別

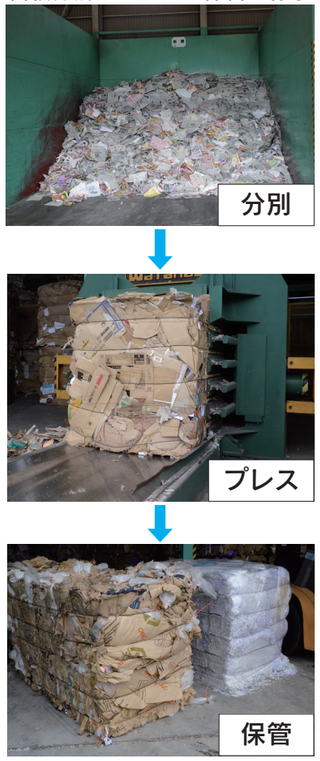
回収された古紙は、用途別にさまざまな種類がありますが、古紙リサイクルの面では、繊維の質によって新聞・ダンボール・雑誌の3つに分けられます。

これは、製紙メーカーに運ばれた古紙が、溶解処理により不純物を取り除かれ、1本ごとの繊維となるためです。

●プレス・保管

分別された古紙は、機械によって出荷規格（幅1．1×奥行1．8×高さ1．5ｍ）の大きさにプレス加工されます。

古紙分別・プレス・保管の様子



新たな製品に再利用

収集業者でプレスされた古紙は、製紙メーカーへと出荷され、種類ごとに紙製品の原料として再利用されます。基本的に新聞は新聞に、ダンボールはダンボールに、雑誌は雑誌に利用されます。

しかし、原料の古紙をそのまま再利用しているだけでは、ダンボール等の需要が多い製品の供給が追いつかない場合があります。

そのため、ダンボールの製品化では、表面のライナーという部分のみダンボールを再利用し、ライナー同士の間にある波形型の中芯という部分を雑誌や雑がみ等から作るといった工夫も行われています。

次号では、古紙として再利用できない物についてご紹介します。

問 町住民環境課（担当・藤村）
☎32－6703

美浜発電所の状況

美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	第25回定期検査中(平成23年5月14日～)

全国原子力発電所所在市町村協議会 全体会議が開催されました

10月23日に、原子力発電所が立地する25市町村等で構成される全国原子力発電所所在市町村協議会が東京で開催されました。

会議には、各市町村の首長や議長等が出席しました。

会議では、経済産業省及び内閣府からエネルギー政策や原子力防災対策についての説明がされた後、国との意見交換が行われました。

意見交換の中で戸嶋町長は、防災インフラの充実強化について次のとおり発言しました。

①避難道路の整備を進めているが、立地自治体としては緊急時における不安が解消されていない。海岸近くの道路の越波対策や法面強化、災害時に電柱が倒壊し道路をふさぐことを防止する無電柱化等の避難道路の強靭化に支援をいただきたい。また、避難道路が多重化されていない箇所もあり、避難道路の新設についても配慮いただきたい。

②緊急時の情報伝達手段となるケーブルテレビや防災行政無線等の老朽化が進んでおり、更新が必要となるが、多額の費用が必要となるため、情報インフラの整備に対する新たな支援策をお願いしたい。

これらの意見に対し、国からは「避難道路や情報インフラの重要性及び立地地域からの強い要望については認識している。事業予算の事情もあるが、関係省庁と連携を図りながらご要望に応えられるよう努めていきたい」との回答がありました。

↑意見交換で発言する戸嶋町長

放射線防護対策施設を整備します

今年度、美浜町農村婦人の家（山上）において、放射線防護対策施設を整備するための工事を行っています。

■工　期　令和元年10月24日～令和2年3月27日

■施工業者　㈱谷口工務店、㈱笹井組、特定建設工事共同企業体

■工事費　1億6,060万円

放射線防護対策施設とは

原子力発電所で万が一、事故等が発生し、環境中へ放射性物質が放出された場合は、原子力発電所から概ね半径30㎞圏内（UPZ）の区域は、放射線量の実測値に応じて町外の避難先（おおい町又は大野市）へ避難を実施することとしています。

同施設は、そうした状況下で、病気や障がい等によりその場に留まらざるを得ないような事態に備え、避難準備が整うまでの間、安全に一時的な屋内退避を行うことができる機能を有しています。

【放射線防護対策施設の主な機能】

①放射性物質の侵入を防ぐフィルタ機能を備える
②停電時においてもフィルタ機能や空調設備、照明機器等が使用できるよう自家発電設備を備える
③屋内退避時に必要となる食料や生活用品等の物資を備蓄する

施設は発電所から10㎞圏内を基準に整備し、町ではこれまでに次の5施設を整備しています。

①丹生介護予防センター
②竹波原子力防災センター
③山東公民館管浜分館（旧管浜小）ランチルーム等
④美浜東小学校 体育館
⑤東部診療所

↑美浜町農村婦人の家(山上)

情報 BOX
Mihama Information

美浜町役場
〒919-1192　美浜町郷市 25-25
☎　0770-32-1111(代表)
FAX　0770-32-1115(代表)
HP　http://www.town.mihama.fukui.jp/

お知らせ

冬の備えは大丈夫ですか？
12月1日から7日は、雪に備える週間 です！

快適な冬は一人ひとりの協力から。
冬を迎えるにあたってのルールやマナーについて、みんなで話し合い、協力して雪対策を進めましょう。

※お問い合わせ先　町土木建築課（担当･増田）☎32－6707

教育委員会からのお知らせ

10月1日に開催された第8回美浜町教育委員会では、次の議案を審議し、すべて議決されました。

●議案第24号
教育委員の職務分担について
●議案第25号
区域外就学について
●議案第26号
美浜町文化財保護委員会委員の退任による後任の委嘱について

㊐町教育政策課（担当・浜野）☎32－6708

2020年農林業センサスにご協力ください

令和2年2月1日現在で、全国一斉に〝農林業の国勢調査〟といわれる「2020年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

農林業を営んでいる皆さまのところに、令和2年1月から調査員が訪問し、調査票に農林業の経営状況等の記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

マスコットキャラ「つっちー」

㊐町まちづくり推進課（担当・志賀）☎32－6701

ごみ分別の徹底をお願いします

10月15日に収集された可燃ごみに、穴の開いていないスプレー缶とライターが混入していたため、エコクル美方で火災が発生しました。

直ちに消火活動を行ったため、被害は小規模で抑えられましたが、今回のような悪質なごみの投棄に対しては、被害状況に応じて、投棄者の特定及び補償請求の対応をとる場合もあります。

いま一度、ごみ分別のご確認及び徹底をお願いします。

↑火災現場近景

↑混入していたスプレー及びライター

㊐町住民環境課（担当・藤村）☎32－6703
エコクル美方　☎45－2300

木造住宅の耐震診断 と補強プラン作成 を補助します!

町では、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の耐震診断及び補強プラン作成費用の一部を補助します。

耐震診断
大地震での倒壊の可能性を判定する診断

補強プラン
耐震診断の結果に基づき、具体的な補強方法、概算の工事費用について提案を行うもの

□ 募集件数　4件　（先着順）
□ 個人負担　一戸あたり 10,000円
□ 申込方法　町土木建築課へ申込書を提出
※申込書は、町ホームページまたは町土木建築課にあります。

美浜町木造住宅耐震診断等促進事業　検索

※お問い合わせ先　町土木建築課(担当･増田)　☎32－6707

12月4日から10日は「人権週間」です

人権週間は、私たちの日常生活の中で、他人の人権を侵していないか、また、自分の人権が侵されていないかを改めて考える期間です。

身近なことから人権を考え、思いやりの心を育てて差別意識の解消と暴力のない社会を実現させましょう。

啓発活動重点目標

みんなで築こう　人権の世紀
～考えよう 相手の気持ち　未来へつなげよう 違いを認め合う心～

期間中の取り組み

①特設人権相談所を開設

●日時・会場
・12月3日(火)午後1時～3時　なびあす
・12月5日(木)午前9時～午後4時　福井地方法務局 敦賀支局（敦賀市松栄町7－28）

●相談料　無料

②町内における街頭啓発活動

●日時　12月4日(水)午前9時～

●内容
人権擁護委員や人権尊重啓発協議会員が3班に分かれ、町内の商店や事業所等を訪れ啓発活動を行います。

③人権のつどい2019（美浜町人権尊重啓発協議会主催）を開催

●日時　12月7日(土)

●会場　なびあす

●対象　どなたでも

●内容
▼人権作品表彰式　午前10時～
▼半崎美子 トーク&ライブ　午後2時～　※整理券が必要です

●費用　無料

●その他
会場では、11月29日から12月7日にかけて、人権作品や共同制作作品等の展示も行っております。

問 町住民環境課（担当・馬野）☎32－6703

12月10日から16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です

北朝鮮人権侵害問題啓発週間は、北朝鮮による拉致問題や人権侵害問題等に関する関心と認識を深めることを目的とする週間です。

拉致問題等の解決には、政府の取り組みだけでなく、一人ひとりが拉致問題に対する関心と認識を深めていくことが大切です。

問 福井地方法務局　人権擁護課 ☎0776－22－5090
町生涯学習課（担当・一瀬）☎32－1212

固定資産税（償却資産）の申告をお願いします

固定資産税は、土地・家屋のほかに償却資産（事業用として使用することができる機械、器具、備品等）が課税の対象となります。

所有者の方は、毎年1月1日現在の償却資産の状況を、その年の1月31日までに申告をお願いします。

問 町税務課（担当・池田）☎32－6702

固定資産税（家屋）に関するお知らせ

■家屋を新築・増築したとき
家屋が完成した後、担当者が現地調査を実施しますので、ご協力をお願いします。

■家屋の用途を変更したとき
改装等により「店舗を住宅に」や「住宅を事務所に」のように家屋の用途を変更したときは、固定資産税額が変更になる場合がありますのでご連絡をお願いします。

■家屋を取り壊したとき
12月31日までに家屋を取り壊したときは、翌年度から固定資産税が課税されなくなりますので、家屋滅失申立書の提出をお願いします。

問 町税務課（担当・池田／山口）☎32－6702

防災行政無線を用いた全国一斉の

緊急情報の伝達試験を実施します

【日時】 12月4日(水) 午前11時頃(国民保護情報)

実施日時	情報伝達手段	放送内容
12月4日(水) 午前11時頃	防災行政無線 及び 音声告知放送	＜チャイム＞ 「これは、Jアラートのテストです。」（3回） こちらは、防災美浜町です。＜チャイム＞

注)当日は、美浜町以外の地域でも、全国一斉に伝達試験が実施されます。

※お問い合わせ先　町エネルギー政策課 防災･原子力対策室(担当・田村) ☎32－6716

年末年始のごみ収集・受け入れのお知らせ

	収集			エコクル美方への持ち込み	
	可燃ごみ・生ごみ	ペットボトル・白色トレイ	不燃・びん・古紙等	可燃ごみ・生ごみ	不燃・粗大・カン・びん・古紙等
12月28日(土)	×	×	×	×	×
29日(日)	×	×	×	○(8:30～12:00)	×
30日(月)	○	×	×	○(8:30～12:00)	×
31日(火)	×	×	×	×	×
1月　1日(水)	×	×	振替収集(※1)	×	×
2日(木)	×	×	振替収集(※2)	×	×
3日(金)	○(特別収集)	×	×	×	×

※12月27日(金)以前、1月6日(月)以降は通常通りの収集・受け入れとなります。
また、1月3日(金)は可燃・生ごみのみ特別収集を行い、ペットボトル・トレイは収集しません。

「不燃・びん等・古紙等」の振替収集について　※不燃・カンの収集日に、びん等も収集します

1月1日、2日の「不燃・びん等」、「古紙等」の収集は、別日に振り替えて行います。詳細は次のとおりです。

(※1)　「不燃・びん等」振替収集日：1月15日(水)　地区：早瀬・笹田・日向・気山・大藪・久保・松原・久々子
河原市・和田・木野・栄

(※2)　「不燃・びん等」振替収集日：1月16日(木)　地区：金山・郷市・矢筈・南市
「古紙等」振替収集日　：1月16日(木)　地区：和田・木野・佐柿・麻生・中寺・宮代・小三ヶ・新庄・野口
佐野・上野・興道寺・雲谷・小倉

※お問い合わせ先　町住民環境課（担当・藤村）☎32-6703／エコクル美方　☎45-2300

防災用屋外スピーカー及び音声告知放送の設備を更新します

防災情報伝達システムは、自然災害や原子力災害から町民の皆さんの生命財産を守り、災害に関する情報を一斉にお伝えするための有効な手段です。

平成13年に整備した現在の防災情報伝達システム設備は、経年による老朽化がすすんでいるほか、総務省の規則改正に伴い令和4年11月30日以降の使用ができなくなることから、設備の更新を行います。

今後、現地調査や設置工事によりご迷惑をおかけいたしますが、皆さまのご協力をお願いします。

■設備更新でなにが変わるの？

○情報伝達手段の多様化
スマートフォン用の防災アプリを新たに整備します。防災アプリでは、災害や避難所に関する情報が受け取れるほか、平時には町からのお知らせ等も発信予定です。

○戸別受信機の設置
現在各家庭で使用されている有線方式の音声告知放送戸別端末を無線方式に更新します。戸別受信機はケーブル等に接続する必要がなく、設置場所を選択できるようになります。

■設備更新のスケジュール

	令和元年度					令和２年度											
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
設計・整備工事	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■					
現行設備の撤去・回収													■	■	■	■	■
運用開始（予定）													■	■	■	■	■

※ 現在、各家庭で使用されている音声告知放送端末は、設備更新後に使えなくなります。
端末は設備更新後に順次回収を予定しており、詳細については今後お知らせします。

※お問い合わせ先　町エネルギー政策課（担当・田村）☎32-6716

イベント・行事

『コラボ★ほしまつり』を開催します！

ほしまつり実行委員会では、美浜駅前の活性化のため、町内のまちづくりグループと協働で「ほしまつり」を開催します。
皆さん、ぜひ遊びに来てください。

クリスマスリース作り

日時　12月8日(日) 午前10時～午後2時

会場　美浜駅前・美浜町観光センター

内容
・クリスマスリース作り・音楽ライブ
・花苗プレゼント　・大抽選会 等
・各種出店　(大判焼き、焼き芋等)

※お問い合わせ先
ほしまつり実行委員会 加茂　☎32－0239

小学生からの提言「ふるさと美浜元気フォーラム」にお越しください！

町内3小学校の6年生が、2年間取り組んできた「ふるさと美浜元気プロジェクト」についての報告会が行われます。どなたでも参加できますので、美浜のまちづくりについて一緒に考えましょう。

■日時 12月13日(金) 午前9時30分～11時30分
■場所　なびあす　大ホール・コミュニティールーム
■内容
午前9時30分～　開会式
午前9時45分～　各小学校実践報告
①美浜東小　：修学旅行での美浜のPR報告
②美浜中央小：祭礼学習とその課題についての報告
③美浜西小　：空き家活用の実践報告
午前10時30分～　「ふるさと美浜元気プラン」ポスター発表
※空家や人口減少等の美浜の課題に対して、解決のためのアイデアを班別で発表します。

※お問い合わせ先　町教育政策課(担当・浜野) ☎32－6708

教室・講座・説明会等

もの忘れ相談会を開催します

●日　時　12月20日(金)
午後2時～3時
●会　場　なびあす
●対　象　町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族
●内　容　敦賀温泉病院と高齢者支援センターの専門のスタッフが対応します。
個別相談できますので、お気軽にご相談ください。
●費　用　無料
●定　員　2人
●その他　事前申込が必要です。詳しくはお問い合わせください。
㊐町福祉課　高齢者支援センター（担当・藤木）☎32－6704

みはま“郷育プログラム”関連講座

みはま土曜歴文講座

受講料 無料

現地探訪　みはまの古墳を見るⅤ　～高島郡南部を巡る～

日時　12月14日(土)
午前8時30分～午後1時
講師　白井 忠雄 氏
(高島歴史民俗資料館学芸員)
会場　町歴史文化館　集合
内容　鴨稲荷山古墳や田中古墳群等の高島市南部(旧高島町)の古墳群と高島歴史民俗資料館を探訪します。
定員　25人
申込締切　12月11日(水)まで

※お問い合わせ先　町歴史文化館(担当・松葉) ☎32－0027

子育て支援センターの催しをお知らせします

○ベビーマッサージ講習会
●日　時　12月6日(金)
午後1時30分～2時30分
●会　場　子育て支援センター
●対　象　生後2か月から7か月の子ども及びその保護者(町内優先)
●定　員　子ども13人
●講　師　塚本 由美子 氏(助産師)
●内　容　オイルを使い、赤ちゃんの素肌をマッサージします。
●費　用　200円(当日集金)
●申込期間
11月18日(月)～12月5日(木)
○さくらんぼひろば
◆「みんなでメリークリスマス！」
●日　時　12月10日(火)
午前10時30分～11時30分
●会　場　なびあす
●対　象　町内在住の在宅児と保護者(40組)
●内　容　サンタがやってきます。歌って踊って楽しく過ごしましょう！
●申込期間
11月18日(月)～12月6日(金)
㊐子育て支援センター（担当・宇佐美）☎32－0192

令和元年度美浜町歴史フォーラムを開催します

近世の若狭の交通、往来、巡礼について、若き研究者たちが語ります。

◆「みはま、近世の交通と往来
～道、旅、道標～」
●日　時　12月8日(日)
午前10時～午後4時40分
●会　場　町歴史文化館
●定　員　60人(申し込み順)
●申込締切　11月30日(土)
※電話、FAX、メール等にて町歴史文化館へ申し込んでください。
●その他
講演のプログラム等、詳細については町HPをご確認ください。
㊐町歴史文化館(担当・松葉)
☎32－0027

募集・申請等

放送大学4月入学生募集のお知らせ

放送大学では、4月入学生を募集しています。
※資料請求を無料で行っています。お気軽にご請求ください。
●**出願期間**
11月26日～令和2年3月17日
㊐放送大学福井学習センター
☎0776－22－6361

令和2年4月採用予定の美浜町職員を追加募集します

◆ 採用試験について

職種	採用予定人数	受験資格	
		資格	年齢等
土木技師	1名	技術士、1級又は2級建築士、1級又は2級土木施工管理技士、測量士、測量士補のいずれかの資格を有する者(※)	学歴及び性別を問わず、昭和60年4月2日以降に生まれた者
保育士	若干名	保育士資格を有する者(※)	学歴及び性別を問わず、昭和55年4月2日以降に生まれた者

(※)令和2年3月31日までに資格取得見込みの者を含みます。

● 受付期間
11月20日(水)～12月9日(月)
※土曜日・日曜日・祝日は除く
午前8時30分～午後5時15分

● 試験日程
・日時　12月22日(日)午前8時30分～
・会場　美浜町役場
・内容　教養試験・適性検査・口述試験

● 合格者発表
12月下旬に下記により発表
・役場掲示板にて公告
・受験者へ通知
・町ホームページへ掲載

● 申込方法
町総務課で交付する申込用紙に必要事項を記入し、町総務課に提出してください。
申込用紙は、郵便で請求できるほか、インターネットを利用して取得することもできます。
詳しくは、町ホームページをご覧ください。
HP：http://www.town.mihama.fukui.jp
福井県美浜町　職員採用試験　検索

※お問い合わせ先　町総務課(担当・片山) ☎32－6700

まちウォッチング Watching

↓自身の体験から感じた事を語るあさのさん（右）

人と言葉の関わりとは
第5回町民人権講座

10月24日に、第5回町民人権講座がなびあすで開催されました。

講座では、作家のあさのあつこさんが「人と物語と」と題して講演し、自身の日常や執筆活動、体験等から感じた「言葉」や「人」について話されました。

当日は166人が参加し、あさのさんの話を聞きながら、言葉の大切さについて考えを深めていました。

↓仮装した子どもと写真を撮る母親たち

ハッピーハロウィン！
ちびっこハロウィン

10月31日に「ちびっこハロウィン」が子育て支援センターで行われ、町内外から親子32組が参加しました。

この催しでは、ハロウィンポシェット作りや仮装等のハロウィンにちなんだコーナーの他、ボールプールや体育遊具等の遊びコーナーが設けられました。

参加した親子らは、作ったポシェットを身に着け、仮装して写真撮影をする等、ハロウィンを満喫していました。

↓調理室から出火した想定で避難訓練を行う園児たち

押さない、駆けない、喋らない、戻らない
あおなみ保育園 防火教室

11月1日に、幼年消防クラブ防火教室があおなみ保育園で開催されました。

同教室は、園児たちに正しい消防の知識を身に付けてもらおうと、美浜消防署が実施しているものです。

園児らは、避難や消防車乗車、防火服着装等を体験した後、防火紙芝居や体を動かして防災を学ぶゲーム等で遊び、楽しみながら知識を深めていました。

↓マスコットキャラの「消太」くんとゲームを楽しむ園児たち

↓『パプリカ』を演奏する美浜東小学校5年生の児童たち

練習の成果を音に込めて
音楽学習発表会

11月8日に、令和元年度美浜町小・中学校連合音楽学習発表会がなびあすで開催されました。

発表会では、町内3小学校の5年生や美浜中学校の生徒及び吹奏楽部員が、合唱や合奏を披露しました。

参加した児童、生徒らは、練習の成果を発揮して息の合った演奏をするとともに、他校の発表に聞き入っていました。

↓児童らに自身の移住体験談を話す足立さん（右）

「まちづくり」について学ぼう
3校合同学習会

11月5日に、町内3小学校の6年生を対象に合同学習会が開催されました。

同学習会では、町まちづくり推進課の職員や美浜町に移住された足立修一さんを講師に招き、美浜町のまちづくりやまちおこし等について学びました。

児童らは、町の課題や取り組み、まちおこしの実体験等の話を真剣に聞き、理解を深めていました。

↓美浜駅にて乗客を出迎える町関係者ら

丹後くろまつ号 JR小浜線へ乗り入れ運行

10月25日と26日に、京都丹後鉄道の観光列車「丹後くろまつ号」が初めてJR小浜線に乗り入れ運行しました。

当日は、小浜線沿線自治体の各駅にて歓迎のおもてなしが行われ、JR美浜駅でもホームに入ってきたくろまつ号に向かって、集まった町民や町関係者らが笑顔で手を振る等して歓迎していました。

↓国吉城址でのろしを掲げた参加者

思いをのろしに託して
古里をのろしでつなごう

岐阜県、滋賀県、福井県の城跡等をのろしでリレーするイベントが10月20日に開催されました。

のろしリレーは、午前10時に関ヶ原古戦場（岐阜県関ヶ原町）をスタートし、国吉城址では10時36分にのろしが上がりました。

参加者16人は、秋空にのろしを掲げて古里への思いを再確認していました。

すこやか放送局

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。

旬の野菜を食べよう！ げんげん運動

冬野菜で寒い冬を乗り切ろう

旬の食材には、栄養とおいしさがいっぱい詰まっています。

特に冬の野菜には、βカロテンやビタミンCが多く含まれ、免疫力アップや健康な皮膚・粘膜の保護、老化予防の効果が期待できます。

また、根野菜には体を温める働きがあり、寒さに負けない体をつくる手助けをしてくれますよ！

代表的な冬野菜と効能

ダイコン

根の部分には消化酵素のアミラーゼが豊富に含まれ、たんぱく質の消化を促進して胸やけや胃もたれを防いでくれます。

また、皮や葉にはビタミンCが多く含まれ、肌荒れや風邪の予防に効果があります。皮や葉もきれいに洗い、丸ごと食べることをお勧めします。

ハクサイ

白菜に多く含まれるカリウムが体内の余分な塩分を排出し、血圧を正常化してくれます。カリウムは、煮ると水に溶け出すため煮汁も一緒に飲むことがお勧めです。

また、白菜に含まれる「イソチオシアネート」はガン予防に効果があるといわれています。

ネギ

ネギに含まれる「ネギオール」は強い殺菌作用があり、胃炎等の原因になるピロリ菌の撃退や風邪の予防・治療に効果があります。発汗作用もあるので、風邪をひいたときには熱冷ましの効能も期待できます。

また「アリシン」は、疲労回復に効果があります。

小松菜

骨や歯を丈夫に保つためにかかせないカルシウムの量は、野菜の中でトップクラスで、ほうれん草の５倍の量を含みます。

またβカロテンも豊富に含み、粘膜の保護や皮膚・目の健康に効果があります。

春菊

春菊に含まれる香り成分の一つ「αピネン」は、ストレス解消やリラックス効果があり、もう一つの香り成分「ペリルアルデヒド」は、防腐作用や胃腸の働きを活発にするといわれており、胸やけや消化不良に効果があります。

ごぼう

「セルロース」等の食物繊維を多く含み、腸の働きを整えたり動脈硬化を防いだりする作用があります。

また、ごぼうに含まれるオリゴ糖は、腸内細菌の餌になり善玉菌を増やすことにも繋がるため、便秘予防にも効果的です。

美しみはま虹彩食げんげんレシピ

白菜の中華サラダ

（1人分◆52kcal、塩分0.2g、野菜量150g）

【材料（4人分）】

- 白菜…1/4個
- ショウガ…小さじ1
- ネギ…小さじ1
- ニンニク…小さじ1
- タカの爪…1本

【合わせ調味料】

- 酢…大さじ3
- 砂糖…大さじ2
- ラー油…小さじ1
- 塩…適量

【作り方】

① 白菜を葉と軸に分け、葉はざく切り、軸は繊維に沿って細切りにする。
② タカの爪は、種を除いて細かい輪切りにする。
③ ①の軸とショウガ、ニンニクを入れて塩をひとつまみ加え、軽くもみ混ぜる。
④ ③がしんなりしたら、葉の部分とタカの爪、ネギを加えて混ぜ合わせる。
⑤ 合わせ調味料を作っておく。
⑥ ④を軽く絞り、⑤の調味料を加えて、さっくりと混ぜる。

●いろいろな冬野菜を使った
「美しみはま虹彩食げんげんレシピ　冬編」
を12月下旬に配布しますのでご覧ください！

※お問い合わせ先
町健康づくり課(担当･藤原)　☎32－6713

子どもの感染症予防Q&A

冬は気温が低く、寒くて空気が乾燥しています。寒くなると子どもの免疫力や体力が落ちやすく、空気が乾燥すると病原体(ウイルスや細菌)が広がりやすくなり、風邪やインフルエンザ、胃腸炎等が流行します。小さい子どもの場合は、体が十分に発達していないため重症化することがあり、感染症の予防が大切になってきます。感染症予防のために、病原体がどのような経路で感染するのか知っておきましょう。

飛沫(ひまつ)感染
せき･くしゃみ･会話等で唾液等が飛ぶことにより感染します。
(インフルエンザ･マイコプラズマ等)

空気感染
空気中の病原体を吸い込むことにより感染します。
(はしか･水ぼうそう等)

接触感染
病原体がついたおもちゃをなめたり、おもちゃを触った手から口･鼻に入ったり、病原体に直接触ることで感染します。
(ノロウイルス･ロタウイルス等)

Q.小さい子はマスクをするのが難しいが、他の予防方法は？

A.人が少ない午前中の早い時間に出かける等、人ごみを避ける工夫をしてみましょう。
また、手洗いをすることも大切です。外から帰ってきたとき、食事の前、トイレの後の3つのタイミングを覚えておきましょう。まだ手洗いできない赤ちゃんは、手指消毒剤やウェットティッシュを活用しましょう。

Q.うがいができない子はどうしたらいい？

A.口の中が乾燥してしまうと清潔が保てなくなります。うがいでなく、水分をとるだけでも効果があります。

Q.感染性胃腸炎の家族間の感染を防ぐにはどうすれば？

A.感染性胃腸炎は、非常に感染力が強いため適切な方法で正しく処理することが必要です。
ノロウイルスの殺菌にはアルコール消毒は効きません。塩素系漂白剤が有効です。
・おう吐物や下痢便を処理するときは、必ずマスクや手袋を着け、処理後は手洗いをしましょう。
・もしおう吐物や下痢便で衣服が汚れた場合には、熱湯消毒(85℃以上の熱湯に10分以上漬け込む)の上、他の家族と別洗いで洗濯しましょう。

※お問い合わせ先　子育て支援センター(担当･宇佐美) ☎32－0192

気付いて！ あなたの周りの高齢者虐待

高齢化率が高くなり続け超高齢社会を迎えた昨今の日本では、親や祖父母等、身近な高齢者への虐待が増えています。

高齢者虐待を起こさないためにも、虐待の背景や予防策を学びましょう。

虐待が起こる背景

【虐待される側】
■年齢が高い　■認知症を発症している
■介護が必要　■介護が長期にわたる　等
【虐待する側】
■介護負担が重い　■介護の知識･技術不足
■個人的な問題を抱えている　等

虐待を防ぐためには

介護をする人は、これまでに経験のない役割を背負い、思い通りにいかないことで、とまどいやイライラ、疲労を感じる傾向にあります。他の家族からの助力が無い場合、孤独感が追い討ちをかけることもあります。

介護者が追いつめられる前に、次のような予防策をとりましょう。

≪なぜ思い通りにいかないのかを知る≫

こちらが伝えることを高齢者が理解していないように思われる場合、認知症を発症している可能性があります。介護者が認知症の発症に気付かず「わざとやっている」と捉えてしまい、虐待に発展するケースもあります。

≪負担を軽くする方法を探す≫

一人で抱え込まず、家族や近所の人に協力を求めたり、社会的なサービスを上手に利用したりしましょう。

高齢者に関する疑問やサービス利用について分からないことがある場合は、高齢者支援センターに相談してください。

※お問い合わせ先
町福祉課 高齢者支援センター
(担当･藤木)　☎32-6704

ふるさと昔よもやま話 (92)

歴文おもしろ展示品 (10)
むかしの暖房具

いよいよ冬の到来です。部屋を暖かくして過ごしたくなる季節、ファンヒーターやこたつ等の暖房具を併用するご家庭も多いのではないでしょうか。今では、住宅の気密性も高くなり快適に過ごせるようになりましたが、ファンヒーターやこたつ等が無い時代は、どのように過ごしていたのでしょうか。

昔の暖房具といえば、囲炉裏や火鉢、こたつ、行火等が挙げられます。歴史文化館の展示室にも、火鉢は素材や形の違うものが数点ある他、行火は棚にずらりと並ぶくらい陳列されています。これらは、昭和前半頃まで使われていたものだと思われます。

日本の暖房として最も古いものは「たき火」で、縄文時代には既に囲炉裏の元となる炉がありました。囲炉裏は、暖房以外に煮炊きや照明の役割も果たしていたため、地域によっては100年ほど前まで使われていました。

火鉢の始まりは奈良時代といわれ、火鉢の前身である火桶や炭櫃と呼ばれるものは、平安時代、清少納言の『枕草子』の中に記述があります。武家から始まり、公家も使うようになりましたが、庶民に使われるようになったのは江戸時代になってからです。

こたつは、室町時代に、囲炉裏の火を小さくし灰をかけた上に、脚を付けたすのこ状の台を置き、その上に着物を掛けて使われたのが始まりです。畳が登場した鎌倉時代から江戸時代にかけて広まりました。

江戸時代になると、火鉢やこたつにもいろいろな種類のものが増えます。火鉢は、陶器性のものや金属製に彫刻を施したもの、引き出し等を備えた長火鉢等、装飾性や機能性が備わっていきました。長火鉢の引き出しの中は乾燥しているため、たばこや薬、お茶の葉等を入れて使われました。こたつは、持ち運びができるよう火鉢の上に櫓(やぐら)を組んだ櫓ごたつに、布団をかぶせて使うようになります。また、掘りごたつ等も登場します。

明治時代に炭焼きの技術が広まると、一気に炭を使った暖房具が活躍するようになります。この頃になると、寝るときに使う行火も一人一つ使うようになりました。展示室に行火がたくさんあるのもそういった理由からです。

その後、昭和30年代に電気こたつや石油ストーブが普及すると、昔の暖房具は使われなくなっていきました。とはいえ、使われなくなってまだ半世紀ほどしか経っていないので、皆さんのご自宅にも眠っているかもしれませんね。

（美浜町歴史文化館）

↑長火鉢

文芸欄

短歌

かをり歌会美浜支部

梅雨空に晴れ間の見へぬ毎日に
トンビ一羽も空には居ない
亀谷　茂（早　瀬）

老骨を湯浴みて癒しお湯割りと
マッサージ器はわれのゆりかご
山本　善昭（竹　波）

庭の隅自然に生えたコスモスは
暑さに負けずグングン伸びる
森田　岩太（佐　野）

窓ゆ入る日差し伸びきて壁に吊る
服に届きて奥へいざらす
岸本　和子（松　原）

お互いの機微の琴線感じつつ
育つ孫子は夫婦の標
田波　耕（竹　波）

待ち居れば雲は流れて天高く
昨夜に勝る十六夜の月
高木　勝美（新　庄）

早稲跡に撒きし大根一斉に
芽出しずくすく元気はつらつ
成田　和夫（中　寺）

日差し浴び朝露ひかる黄金色
稲田広ごる美しわが里
三宅　宏（大　藪）

暑き夏堪えし狭庭の満点星に
終日かけて秋雨の降る
松下　幸子（久々子）

暮るるのも早き夕べにうから等の
無事に帰るを案じて待ちぬ
川崎　和美（久々子）

ハートフル広場

慶弔

10/1～10/31 受付分
（敬称略）

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
岩本 二依奈	女	哲也・寧々	佐野
川崎 詩織	女	浩平・公美	松原
中村 侑	男	俊・あゆ	郷市
竹村 翔太	男	裕次郎・有美	佐田
藤本 虹輝	男	将司・久美子	佐田

◎ご結婚

氏名（旧姓）	住所
繁田　涼 ＆（井駒）茜	久々子
池野瑛介 ＆（秋山）野乃花	菅浜

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
永田　守	河原市	80	永田敬生
山嵜六右衛門	太田	92	山嵜勝弘
浜野文弘	早瀬	54	浜野　丈
石丸トク	山上	104	石丸久夫
畠中スミ子	久々子	94	幸光幸雄
小嶋トシヱ	河原市	83	小嶋秀幸
金田はる忞	山上	90	小島春樹
池田百合子	久々子	92	早川直助
木村尚子	興道寺	93	木村誠一
久保まさ忞	興道寺	92	久保庄治
仲田明子	河原市	66	藤林多恵子
髙木律子	新庄	87	髙木伊佐男
羽生豊子	河原市	91	津原和幸
井村惠美子	郷市	91	井村宏和
山口敏嗣	太田	58	山口真奈実
古谷豊子	笹田	90	高橋妙子
武本　衛	菅浜	83	武本　渉
池田岩松	金山	86	池田岩夫
清水千代	菅浜	90	清水　諭

わが家のアイドル

畑中　豊隆 さん・彩菜 さん
(竹波)の長男

葵光（あおり）ちゃん（3歳2ヶ月）

トミカ大好き！

今は、ハイパーレスキューでよく遊んでいるよ。

4月からは保育園に行く予定だよ。みんなよろしくね！

町人（まちびと）さん

ねんりんピック紀の国わかやま2019
健康マージャン交流大会に福井県代表として出場された

畠中（たかよし） 孝悦 さん
(久々子)

＊福井県代表になったときの気持ちを教えてください。

まさかという気持ちでした。一度は全国に行きたかったので、とてもうれしかったです。

＊今後の目標はありますか。

夢であった全国大会に出場できたので、今後はマージャンを通して友人を増やして楽しみたいと思っています。

＊健康マージャンの魅力を教えてください。

60歳を超えても、健康マージャンを通して新しい友人ができることです。

広報みはま・ハートフルクイズ

四文字熟語ブロック分割

パズル面にある漢字群を7つの四字熟語に分割してください。うまく分割できると2つの漢字があまります。それを並び替え、美浜町の地区・場所・行事の名称をつくってください。

例

大	器	不	言
和	晩	成	実
洋	折	衷	行

→

大	器	不	言
和	晩	成	実
洋	折	衷	行

恒	久	松	風	水	小
一	平	和	松	月	春
心	時	期	尚	早	日
一	大	原	浅	瀬	和
向	安	吉	日	仇	波

●応募方法

はがきに、答えと住所、氏名(感想も大歓迎！)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係（〒919-1192美浜町郷市25-25）まで送ってください。

締め切りは、12月10日(火)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】

●11月号の答え　宮代

●応募者総数は12人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

広報みはま No.587
発行：美浜町　編集：まちづくり推進課　〒919-1192 福井県三方郡美浜町郷市25-25
TEL.0770-32-6701 FAX.0770-32-1115
URL http://www.town.mihama.fukui.jp/ ✉ machidukuri@town.fukui-mihama.lg.jp

■くらしのカレンダー■

令和 元年 12月

1（日）	8:30～美浜町子ども会卓球大会(総合体育館)
2（月）	
3（火）	10:00～ミニさくらんぼ(佐田公民館) 13:00～心配ごと相談(なびあす) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(なびあす)
4（水）	
5（木）	古紙（耳地区:河原市･南市･栄区を除く）
6（金）	
7（土）	10:00～人権作品表彰式(なびあす) 13:30～人権のつどい2019(なびあす)
8（日）	8:30～ごみ(可燃･生･不燃･資源)休日受入(～12:00 エコクル美方) 10:00～コラボ★ほしまつり(美浜駅前･美浜町観光センター) 10:00～美浜町歴史フォーラム(歴史文化館)
9（月）	
10（火）	10:30～さくらんぼひろば「みんなでメリークリスマス」(なびあす) 13:00～心配ごと相談(なびあす) 13:00～司法書士法律相談(なびあす)
11（水）	古紙（北･南地区）
12（木）	9:30～保育園開放(せせらぎ保育園) 13:30～育児学級(なびあす) 古紙（河原市･南市･栄区）
13（金）	8:30～ふるさと美浜元気フォーラム(なびあす) 9:30～保育園開放(みずうみ保育園)
14（土）	8:30～みはま土曜歴文講座(高島市ほか)
15（日）	
16（月）	9:30～保育園開放(あおなみ保育園)
17（火）	13:00～心配ごと相談(なびあす) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(なびあす)
18（水）	古紙（東地区）
19（木）	
20（金）	
21（土）	10:00～サイエンス･クリスマスキャンプ(きいぱす)～22日
22（日）	8:30～ごみ(可燃･生･不燃･資源)休日受入(～12:00 エコクル美方)
23（月）	
24（火）	13:00～心配ごと相談(町役場)
25（水）	13:30～離乳食講習会(なびあす)
26（木）	13:00～3歳児健診(子育て支援センター)
27（金）	8:00～ハートフル朝市年末セール(久々子水神公園広場) 官公庁仕事納め 消防団･防犯隊特別警戒
28（土）	年末年始のごみ収集･受け入れは、15頁をご覧ください。
29（日）	
30（月）	
31（火）	

12月の納税［納期限 12/25(水)］※納付は口座振替が便利です。
町県民税（3期）、国民健康保険税（6期）

●イベント　●健康診査・検診　●子ども行事　●ごみ・資源回収
●行事の予定は、11月15日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
●□網かけの日は、役場はお休みです。
●古紙は古紙回収日、後に続く（　）内は回収地区です。
●休日の当番医に関するお問い合わせ先　町役場 ☎32-1111(代表)　美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

	人口総数	前月比
	9,367人	(－10)
男	4,577人	(－ 7)
女	4,790人	(－ 3)
世帯数	3,672世帯	(－ 5)

令和元年11月1日現在

▽表紙の写真

11月1日に、あおなみ保育園で行われた幼年消防クラブ防火教室での防火衣着装体験の様子です。
防火教室では、園児や保育士が、園内での出火を想定した避難訓練や消火器使用の訓練等を行ったほか、紙芝居やゲームを通して防火・防災に関する知識を深めていました。

こんにちは まちづくり推進課です。

今月号では、町民レガッタやみはまナビフェス2019等のイベントを取り上げました。
ナビフェス2019では、文化団体のすばらしい発表や、各種団体による食品、物品等の販売が行われ、多くのお客さんでにぎわっていました。
私は、広報誌の取材で参加された皆さんの写真を撮っていましたが、ナビフェス2019のサブタイトルである「郷土から芽生えるチカラ　つなげるチカラ」を体現するような、町民の皆さまのチカラを感じることができました。毎年、多くの皆さんにご参加いただいており、大変ありがたく感じています。（規）